

第71回全日本合唱コンクール 高校部門

津・桜花学園に金賞

岡崎は銅賞



第71回全日本合唱コンクール全国大会(全日本合唱連盟、朝日新聞社主催)の高校部門が27日、長野市のホクト文化ホールで開かれた。全国9支部から選ばれた33団体が出場し、Aグループ(8~32人)は清泉女学院(神奈川県)、Bグループ(33人以上)は郡山(福島)が最優秀団体として文部科学大臣賞を受賞した。28日は中学校部門があり、39団体が混声の部と同声の部に分かれて出場する。

成績は次の通り(特別賞を除き、各賞内の並びは出場順)。

高校A

【金賞】清泉女学院Ⅱ文部科学大臣賞、津Ⅱ長野県知事賞、桜花学園(愛知)Ⅱ長野県教育委員会賞、宇都宮中央女子、佐賀女子

【銀賞】松陽(鹿児島)、欽陵(奈良)、国府台女子学院(千葉)、旭川東(北海道)

【銅賞】杉並学院(東京)、出雲北陵中・高(島根)、仙台南、土佐女子(高知)、名西(徳島)

高校B

【金賞】郡山Ⅱ文部科学大臣賞、会津(福島)Ⅱ長野県知事賞、松山女子(埼玉)Ⅱ長野県教育委員会賞、葦張総合(千葉)、豊島岡女子学園(東京)、不来方(岩手)、盛岡第四

【銀賞】県立浦和(埼玉)、八戸東(青森)、熊本第一、浦和第一女子(埼玉)、武庫川女子大付属(兵庫)、札幌旭丘

【銅賞】西城陽(京都)、坂出(香川)、岡山城東、野田学園(山口)、岡崎(愛知)、鹿児島

金賞と長野県知事賞を受賞した津Ⅱ長野市のホクト文化ホール、朝日教の撮影

総評

楽曲の世界観と歌い手の持ち味が重なる、化学反応が起き、歌がより大きな光を放つことがある。

て輝き

課題曲「Chor der Engel」のすしりと重い第一声にハッとさせられた。自由曲「私が歌う理由」では、男声のリズムが跳ね、女声が軽やかに舞う。「やじるべえ」の躍動する一体感にも引き込まれた。

課題曲「Chor der Engel」のすしりと重い第一声にハッとさせられた。自由曲「私が歌う理由」では、男声のリズムが跳ね、女声が軽やかに舞う。「やじるべえ」の躍動する一体感にも引き込まれた。

一人一人の個性 集まり力に

課題曲「春」手がけた作曲家 信長貴富さん

合唱曲を数多く書き、今年の課題曲「春(じゅびれえしよん)」など、コンクールでも取り上げられる作曲家、信長貴富さん(47)。小学校の合唱クラブで「生きている実感」を味わい、ピアノと作曲の独学を始めた。原点となった合唱の魅力について聞いた。



のぶなが・たかとも 1971年生ま。東京都をコ作曲。3年間、東京合唱コンクールで日本全日合唱コンクールで決める朝日作曲賞を受賞。2001年、2位。室内楽コンクールで決める朝日作曲賞を受賞。94、95、99年に受けた。

小学校のころは引込みで思案で、合唱の中にすっぽり埋もれ、歌のピースになることが「心地よかったです」という。

「恥ずかしくなり、出演せすじまだった」という。男子が音楽することに葛藤がありました。だから混声の男子中学生には「えらい」と言いたい。男声が入ることでスケールの大きな表現ができますから。高校ではオーケストラ部でトロンボーンを吹き、大で合唱サークルに。卒業後に栗山文昭さんが指揮する合唱団に入り、「歌とは貴い歌を編曲。だが本番前何か」を発見した。

「一人一人の欲求として歌うことがとても大事」という。「音楽に触れて成長し、個性が広がる。そういう学校で育った人は、必ずしも全国大会に行けるようなグループにならずとも、長く続けられるんです」(安部美香子)

初の大舞台 創部69年快挙

津(三)



創部69年となる津高校音楽部は今回、全国コンクールに初出場を果たし、29人が晴れ舞台を築いた。金賞に輝き、部門2位となる長野県知事賞も贈られる快挙となった。

例年は1、2年生主体で臨むが、今年は3年生7人の姿も、あと一歩で全国出場を逃す悔しい思いを2年連続で逃すことが引退を先送りさせた。「私たちが残った次の世代につなげたい」と浅井善運さん(3年)顧問の中川安未教諭(40)は「下級生は上級生の背中を見て成長した」目を細める。



自由曲「地上楽園の午後」では、夏合宿で解散を話し合った成果を披露した。3年生との最後の舞台を終えた部長の前橋有紗さん(2年)は「リラックスして楽しく演奏できた。3年生に教えてもらったことを糧に、これからも頑張りたい」と話した。

「不來方が33人以上の大編成で新たなスタートを切った。昨年まで32人以下の小編成で10年連続で金賞、直近3年は最高賞を受けてきた。編成替えの理由は部員数の増加。音楽顧問の村松裕子先生(60)によると、今春、9人の3年生が卒業し、1年生21人が入り、部員数は56人に。これもオリエントでコンクールメンバを決めたことだった。しかし、今年は小編成のままでは20人以上が出場できない。「不來方の音楽の特徴は繊細さと緻密さ」。大編成で新しい世界が開けるかも。5月から約2カ月、3年生を中心に話し合った。最後は「大編成でも不來方の音楽を守ればよい」と編成替えを決断した。

大編成 新たな歴史刻む

不來方(岩手)

自由曲は「難曲中の難曲」と言われるヒンデミットのミサ曲「迷ったら険しい方の道を進んで来た」と村松先生。曲選びもそれを買った。(上村謙夫)

全大会初出場の演奏を終え、記念撮影に臨む津の生徒たち

津高金賞「夢の中みたい」

全日本合唱コン 初出場で快挙

第71回全日本合唱コンク
ール全国大会(全日本合唱
連盟、朝日新聞社主催)の
高校部門が27日、長野市の



金賞を受賞した津＝迫和義撮影

井(左)の右越え本塁打でワールド勝ちを決め、選手たちがベンチを飛び出して喜んだ。いずれも四日市市営霞ヶ浦

込まれた。生還後、ベンチから飛び出してきた仲間と抱き合った。

に打ち明けた。

「タイミングが取りやすい。打

磨きをかけ、最高の春にしたい」
(村井隼人)

ホクト文化ホールであり、1プ(8〜32人)に出場し
中部支部代表としてAグル た津は金賞に輝き、部門2

位にあたる長野県知事賞も
贈られた。
全国大会初出場での快挙
に、部長の前橋有紗さん
(2年)は「夢の中にいる
みたい。支えてくれた人た
ちに感謝の気持ちでいっぱ
い」と喜んだ。
自由曲「地上楽園の午

後」では、苦しみながらも未
来に向かつていく様子を表
現、勢いよく歌い上げた。
29人の部員はみな仲が良
く、「私たちのほじけた明る
さを曲につき込み、ホール
全体に声を響かせることが
できました」と前橋さん。
3年生にとっては最後の

舞台。例年は2年の終わり
で引退するが、全国大会を
目指したいと7人が残っ
た。板橋陽斗さん(3年)
は「ここまでこられるなん
て、自分でもすごいと思
う。もう思い残すことは何
もない」と晴れやかな表情
だった。

カフェ日和



大人になりすぎても「昔話」

エッセイスト
福島 礼子

「むかしむかし、おばあさんが川で洗
濯をしていると……。この一説で、桃
太郎の話だと誰でもわかる。昔話は皆が
大好き、とりわけ子供は何度聞いても嬉
しいらしい。こちらは眠いので、はしょ
ってしまおうが、「おじいさんは山でしば
刈りにでしょ!」と娘は容赦がない。そ
の点、息子たちは優しい。省いた所は自
分で補ったのだろうか。それともなまけ
者の母親を容認していたのだろうか。

意地悪はあさんや鬼や庄屋さんなど、
昔話の登場人物はとも個性적이다。箱庭
に置かれた人形に似て愛おしくかわい
い。子供たちの反応を見ながら声色や身
ぶりを加え、脚色をした私流桃太郎も実
に楽しかった。子供と私はおばあさんや
鬼になり、喜び悲しみ戦ったりした。
時が流れ、3人の子供は大人になっ
た。大人になりすぎた私には、最近気にな
ることがある。桃太郎や竹取物語で、
子供を授かるのはいつもおじいさんとお
ばあさん。なぜか一代飛んでいる。お
父さんやお母さんでは、現実的すぎるの
だろうか。

親は子育てに力が入りすぎる。私自身
もそうだった。音楽教室や水泳、学習塾へ
と駆り立て、子供と一緒に時間を楽しむ
余裕が少なかった。昔話のおじいさんと
おばあさんは子供がいることを喜び、い
つも拍手を送っている。だからこそ、桃
太郎は奮起して鬼退治に行き、かぐや姫
は婿選びにわがままが言えたのだろう。
また昔話は男女の思考の微妙な違いも
織り込んで奥深い。単純思考で思いやり
のある元気な男の子と、あやなす思考回
路の女の子。今となっては、意地悪ばあ
さんの渋い生き方も見事にさえ思える。
秋の夜長に思い出す昔話は、今も様々な
ことを私に教えてくれる。

妖刀といわれた村正の番組をつくり
ました。CTYの「まほろば」で
ご覧いただけます。村正展は桑名市
博物館で11月25日まで開催中。

三重

HS

北勢総合 法律事務所

近鉄四日市駅
西口より徒歩1分
059-354-1000

津総局
〒514-0032
津市中央9-2
059-228-4141
FAX 224-4817
Eメール:mie.opi@
asahi.com
県内支局

四日市
059-352-7181
FAX 352-7184
伊勢 0596-25-2151
FAX 25-2154
松阪 0598-21-4165
FAX 21-3077
尾鷲 0597-22-0346
FAX 22-0356
伊賀 0595-21-3225
FAX 21-3227
鈴鹿 059-382-0080
FAX 383-2238
名張 0595-65-8111
FAX 65-8112

三重地域情報
http://www.asahi.com/area/mie/

ご購入・配達
0120-33-0843
紙面へのご質問は
0570-05-7616
紙面へのご意見は
0570-05-7616
広告(059-351-1171

新規加入
受付中
建築職人の
国民健康保険
加入資格/建設関連事業28業種に従事している方



国道477
「四日市湯の
長9キ」が7
伊勢総
新病棟
来年1
建て替えが
た伊勢市立母
新しい病棟が
年1月4日か
診察が始まる
は、落成式の